

シマルーベ 取扱説明

自動グリス・オイル給油器

【取り付け方法】

- 1) シールをカットする、あるいはキャップを取り外して潤滑油の吐出口を開けます。
- 2) 3mmのアーレンキー（六角レンチ）を使用してガスジェネレータ（ガス発生乾電池）に吐出（潤滑/給油）期間をセットします。（スイッチON）吐出期間、吐出量については『温度と吐出量の関係』の表をご参考になしてください。
- 3) 油性ペンを使用して使用開始日をラベルに記入します。
- 4) 潤滑箇所到手でねじ込みます。
- 5) 吐出期間が終了したら新しいシマルーベに交換してください。



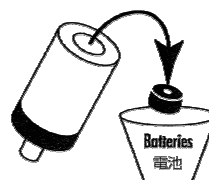
注：潤滑油吐出口を開口しない、あるいはグリスライン（潤滑経路）が詰まった状態で使用すると内部のガス圧力が異常に上昇することになります。
シマルーベは安全のために約5barの比較的低圧で容器の底との結合部、あるいはガスジェネレータの上部が破壊するように設計されています。

【使用後の処理】

- 1) 使用済みのガスジェネレータは分解せずに電池として処理してください。
- 2) 空き容器はプラスチック廃棄物として処理してください。

注：取り外しは火気の付近でおこなわないこと。

可燃性 火気注意



【グリスの充填方法】

シマルーベの容器は最充填する事により、2, 3回の再使用ができます。
但し、ガスジェネレータ（ガス発生乾電池）は最充填時に毎回新しいものに交換してください。
グリスガンでグリスを再充填するには、再充填ニップルをご使用ください。

- 1) ワッシャー（赤いプラスチックプレート）を取り外し（粘着テープで簡単に外れます）、21mmのソケットを使用してねじ込まれているガスジェネレータを取り外します。
ガスジェネレータは電池として処理してください。
 - 2) 再充填ニップルをシマルーベにねじ込み、グリスガンで容器内のピストンが最上部に押しあがるまでグリスを充填します。気泡を入れないように注意してください。
 - 3) オールリングがガスジェネレータの正しい位置にあることを確認して、ガスジェネレータをねじ込み、2Nmのトルクで締め付けてください。
 - 4) ワッシャーをはめて充填したグリスタイプと日付をラベルあるいはワッシャーに油性ペンで記入します。
- ※初めから空容器(SL00)にグリスを充填する場合は上記2)～4)の作業をおこなってください。

注：使用済みのガスジェネレータを取り外すとH2ガスが少量出てきます。
取り外しは火気の付近でおこなわなでください引火に十分注意してください。

【オイルの充填方法】

- 1) 容器内下端（吐出口側）にあるピストンをプラスチック棒あるいはエアブローで最上部まで押し上げます。
もし、その位置になれば下端まで押し下げた後、最上部まで押し上げます。
（グリス充填時とは、充填開始時のピストンポジションが逆になります。）
- 2) 吐出口を上向きにして、オイルを注ぎ込みます。
- 3) 逆止弁キャップを吐出口にはめます。
- 4) オールリングがガスジェネレータの正しい位置にあることを確認して、ガスジェネレータをねじ込み、2Nmのトルクで締め付けます。
- 5) ワッシャーをはめて充填したオイルタイプと日付をラベルあるいはワッシャーに油性ペンで記入します。

注：すべての接続ネジ部にテフロンテープを巻き付けてシールしてください。
振動が激しい使用条件下で逆止弁キャップが正常に機能しない場合は、逆流防止バルブをシマルーベの吐出口に取り付けてください。

【吐出量の設定】



設定ダイヤル



3mmアレンキー

3mmのアレンキーを使用してガス発生器に 1～12ヶ月の使用期間をセットする。(0の位置でスイッチOFF)

【温度と吐出量の関係】

温度変化や潤滑油の必要量変更などによって吐出量を調整する場合には、下表の数値をご参考になしてください。

下表は背圧抵抗のない標準状態でのSL01グリスのデータです。低温条件下では吐出量はグリスタイプによって大きく異なります。

※高温時での長期設定はグリスが残る可能性があります。

シマルーベ30

設定	1		3		6		9		12	
温度	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml
-20℃	50	0.6	140	0.2	300	0.1	450	0.1	560	0.1
4℃	35	0.9	100	0.3	210	0.1	315	0.1	420	0.1
20℃	30	1	90	0.3	180	0.2	270	0.1	360	0.1
40℃	28	1.1	86	0.4	168	0.2	252	0.1	336	0.1
55℃	25	1.2	80	0.4	150	0.2	225	0.1	300	0.1

シマルーベ60

設定	1		3		6		9		12	
温度	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml
-20℃	50	1.2	140	0.4	270	0.2	360	0.2	540	0.1
4℃	35	1.7	100	0.6	200	0.3	270	0.2	400	0.2
20℃	30	2	90	0.7	180	0.3	270	0.2	360	0.2
40℃	28	2.1	86	0.7	168	0.4	252	0.2	336	0.2
55℃	25	2.4	80	0.8	150	0.4	225	0.2	300	0.2

シマルーベ125

設定	1		3		6		9		12	
温度	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml
-20℃	50	2.5	140	0.9	270	0.5	360	0.4	500	0.3
4℃	35	3.6	100	1.3	200	0.6	300	0.4	420	0.3
20℃	30	4.2	90	1.4	180	0.7	270	0.5	360	0.4
40℃	28	4.5	86	1.5	172	0.7	262	0.5	352	0.4
55℃	25	5	80	1.6	160	0.8	250	0.5	340	0.4

シマルーベ250

設定	1		3		6		9		12	
温度	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml	吐出日数	吐出量 ml
-20℃	50	5	140	1.8	250	1	330	0.8	450	0.6
4℃	35	7.1	100	2.5	195	1.3	300	0.8	400	0.6
20℃	30	8.3	90	2.8	180	1.4	270	0.9	360	0.7
40℃	28	9.3	86	2.9	175	1.4	265	0.9	355	0.7
55℃	25	10	80	3.1	165	1.5	260	1	350	0.7